

らんぷあんぷらざニュース

2017年 春号



2017年5月10日発行
〒212-0012
川崎市幸区中幸町3-32-7 光和ビル5F
NPO法人らんぷあんぷらざ
Tel: 044-201-9086
E-mail: info@npo-lenfantplaza.com
URL: <http://www.npo-lenfantplaza.com>
発行責任者 安藤 壽子
松原 均

らんぷあんぷらざの新しい指導体制

『NPO 法人らんぷあんぷらざ』の新しい指導体制が整いました。講座は次の通りです。

リテラシー（読み書き指導）

読み書きに苦手を感じているお子さんの指導を行います。

アートコミュニケーション（自分の気持ちや感情を大切に素直に表現する指導）

物を作りながらコミュニケーションスキルや自分の感情に気づく指導を行います。

ミュージックセラピー（楽器などを使って自分の感情を表現する指導）

楽器に触れ、音を聴いて体を動かす。聴こうとする気持ちをつくり、人と合わせてコミュニケーション力を育てます。

SST（社会的コミュニケーションスキルの指導）

友達との付き合いや集団の中にいることが苦手なお子さんの指導を行います。

グループ・エンカウンター（自己理解・他者理解を深める指導）

グループで活動する中から自己理解・他者理解を深めます。

個別指導（教科の内容、教科を学習する前の基礎的な心の状態、等を個別指導）

英語指導：グループや個人で指導をします。英語の知識を得るだけでなく、一人ひとりの内面を共感的に理解しながら指導します。

数学指導：指導者とお子さんが1対1で向き合い、数学的な考え方や問題を解く力を身に付けるだけでなく、今現在、お子さんが心に抱いている想いに寄り添いながら指導します。

ホームページにも掲載してありますが、皆様のご要望にお応えできるように努めていきたいと思っています。

グループ・エンカウンター（自己理解・他者理解を深める指導）

グループ・エンカウターの指導では、小集団(4~6名)によるグループ作業を通して、①自分の思いに気付く、②他社の思いを知るとともに、③仲間とともに話し合うことを通して自己理解や他者理解を深めること、を目的にしています。(らんぷあんホームページより) さらに、自己受容ができるようになることや信頼体験を感じられるようにすることも将来的な目標となります。

現在、らんぷあんぷらざでは中学生の社会性を育てる指導がこのグループ・エンカウンターしかありません。このグループ・エンカウンター小学校・中学校でとりくまれていたお子様の実態に合わせた指導を行っています。

発音・吃音指導

今年度より、ことばの遅れや吃音・言語指導なども計画中です。

ことばは、目、耳を通し、様々な出会いや経験から身につけます。人とのやり取りや、生活に必要な語彙・知識を、基本的な体の動きから総合的に指導していきます。ゲームや楽しい教材を使い、その子にあった方法と速さで、学習理解の基盤を作ります。ご家庭でできることについてのアドバイスも行います。

発音は、口の筋肉と舌の正しい使い方を習得し改善します。また、ことばや音が突っかかりたり繰り返したりなど、話しにくさを持ったお子さんの指導では、個々の特性や心情に合わせて精神面の対処から楽な話し方や本読みの練習をしていきます。ゲームや遊びを通して、喉、舌、口のまわりの筋肉の緩和と、ストレスを取り除きリラックスし、話すことに自信がつくことを目指します。

アートコミュニケーション(造形)クラス

造形グループは、小学生から高校生までの子どもたちと、3つのグループにわかれて活動しています。毎月1回、土曜日に指導があります。身近な紙コップを何千個も使って造形物を作ったり、形も大きさも様々に異なる木材の破片を組み合わせてデザインやバランスを楽しんだり、絵具を混ぜたり水に浮かべたりして偶然できる模様や色に興じたりと、毎回アート活動を楽しんでいます。

らんぷあんぷらざの造形で行う制作には、いつも“正解”がありません。上手も下手もありません。アート活動を通じてありのままを感じる、「うれしい、楽しい、悔しい、苦しい」など、どんな気持ちでも、自分の気持ちとその表現とを大切にしています。

そうすると、お友だちの気持ちも大切にできるようになります。自分とは違う気持ちや視点を持っていることに自然と気がつきます。自分ではうまく作れなかったと思った作品でも、お友だちに「ここが丁寧に作ってあってすごいね！」と褒められ、「うわぁ！きれい！」と感動されることがあります。そのうちに、



自分以外の作品にも自然と興味をわいて、だんだん子どもたち同士で積極的に声をかけあうようになっていくのです。その様子には、いつも指導スタッフが驚かされます。お互いに認め合う生身の体験がそこにはあると思います。

たくさんの道具が必要になるときもありますが、そんなときは、ホワイトボードを見て、自分の目で何度も確認しながら準備する物をそろえます。作品を作るのが好き、造形が楽しい！という気持ちが根底にあるため、整理整頓することにも自然と一生懸命になりますね。

作品が思い通りに作れなかったり、時間切れになったりして、悔しい思いをする場面もたくさんあります。これは、葛藤し、感情と向き合い、気持ちの適切な表現方法を覚えていく大切なプロセスです。悔しい気持ちを認め、子どもたちの溢れ出る想いを聴いて受け止めながら、一方で思うように作品を作るためのアドバイスをし、またもう一方で、怒ったときに言葉で表現できるよう根気よく導いていきます。これは、実際の社会生活でも使えるライフスキルの獲得につながっていると思います。

これからも楽しく活動をしていきたいと思っています！

コミュニケーションを育む音楽療法



音楽療法～ミュージックセラピーの紹介

現在、音楽療法には、年中さんから小学校3年生までの4人の方が通っています。それぞれ個別で行われており、毎回その時のお子さんの気分や体調によって活動も変わってきます。

こちらが用意した活動を予定通り出来るときもあれば、「今日はこの楽器がやりたい」となると、ずっとその楽器とピアノで音を鳴らし続けることもあります。

音楽療法って何するの？と、聞かれることがありますが、大きなジャンベ、コンガを好きなように鳴らしたり、リトミック風に音楽を聴いて体を動かしたり、合奏のようにベル、トーンチャイム、たいこなどいろいろな楽器を使って合わせたりします。

言葉でうまく表現できなくても、楽器を使って自分を表現することができます。

音を聴いて体を動かすことで気分転換ができます。

聴こう、とする気持ちをつくることができます。

合奏することで、人の動きを見たり、合わせたり、コミュニケーション力を育てることができます。

できることをたくさん経験しながら**感じる心**を大切にしています。

たくさんの**感じる心**（きれいな音だな、いいな、おもしろいな、できたよ、やりたい、など）がその人の豊かな感性を育て、生きる原動力を作ります。

音楽療法は、こんな形で子供たちの成長のお手伝いをしています。



【お知らせ】

- ・櫛田先生（造形指導）が雑誌『ヴァンサンカン』（婦人画報）に**3年間、連続で掲載！**

福島県でNPO法人を立ち上げ、福島県で災害に遭った子供の支援活動を続けていることが取り上げられています。是非、ご一読ください。



【今後の予定】

- ・**読書教室**：6月11日（日）から始まります。2回目は 7月2日（日） 無料です。

1対1で読み方を指導します。奮ってご参加ください。

来年度の新設講座について

- ・幼児～高校生対象の『ことばの遅れ・吃音指導』を開設します。
- ・小学生対象の『コミュニケーション能力を育む音楽療法』を開設します。
- ・中学生対象の『グループ・エンカウンター（自己理解・他者理解）』を開設します。
- ・中学生対象の『パソコン教室』を開設します。

らんぷあんスタッフが指導担当者に詳細を聞いていただき、申し込んでください。